

## 平成20年度秋季全国大会フォーラム講演論文募集

**主 題：**「地球環境保全，高機能化を目指した溶接構造物の最前線」

**座 長：**菅泰雄（慶大），及川初彦（新日鐵），内田圭亮（トヨタ），宮道知典（日本車輛）

**日 時：**平成20年9月11日（木） 13:00～17:00（予定）

**場 所：**北九州国際会議場（北九州市）

**開催趣旨：**

地球の温暖化は加速化傾向を示し，北極での氷壁の崩壊，白熊の定住地減少などの報道のみならず，猛暑の夏，紅葉の遅れなど，我々の身近な所でもその現実感が増しつつある．地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>は，工場，エネルギープラント，移動構造物等から多量に排出されていると言われており，このため，鉄道車両や自動車分野では，CO<sub>2</sub>排出量を削減するために軽量化への取り組みが真剣になされている．また，鉛やクロム等の環境負荷物質の使用量低減は，次世代に住みやすい環境を残す上で益々重要な課題となっており，環境負荷物質を含まない材料の使用が叫ばれている．

一方，上記の差し迫った課題と併行して，構造物の高機能化に対するニーズは依然として旺盛である．このため，製造技術者は，環境対策を実行しながら製品のさらなる高機能化を実現しなければならないという厳しい環境にさらされている．このような環境下，構造物の製造工程に不可欠である溶接・接合技術への要求は益々高まっており，これらのニーズを達成する接合技術の開発，継手の品質・信頼性の向上は，今や不可欠な課題として位

置づけられている．CO<sub>2</sub>排出量削減を目的として各分野でどの様に軽量化に取り組んでいるか，そのためにどのような接合技術開発を進めているか，また，高機能化を目的としてどのような接合技術へのチャレンジが行われているか，海外から見た日本の情勢はどうか，等の最新情報の交換，今後の技術開発の方向性議論の場として，本フォーラムを企画開催する．

**予定討議項目：**

- 1．自動車，鉄道車両，造船分野における軽量化への取り組み
- 2．軽量化を達成する接合技術へのチャレンジ
- 3．高機能化へのチャレンジ，ターゲットは？

**申込方法：**

申し込み方法：著者名，タイトル，概要（200字程度），所属，連絡先を明記し，FAX（03-3253-3059）にて，溶接学会事務局へお申し込みください．

**申込締切日：**平成20年4月1日

**講演採否：**直接申込者に連絡いたします．

**講演論文原稿送付締切日：**平成20年7月15日

注）採択された講演者には，原稿を所定様式により作成し上記送付期限までに提出していただきます．提出していただいた原稿は，溶接学会全国大会講演概要集 No.83 に掲載させていただきます．原稿作成・講演方法等の詳細は座長（菅泰雄）より連絡いたします．